

人と人とのつながりがきらりと光る塩田

布手で“実践さながらの避難訓練”



◎ 大雨による災害・・・地震などの自然災害による被害・・・何故か異状だとは思いませんか？しかし、これが普通となりつつあり、とても心配です。今月になり、朝倉市・東峰村・日田・吉岐での想定外の大雨。多くの犠牲者、今なお不明者、孤立者。胸が痛くなる事実として発生しています。我が郷土も何時災害が発生してもおかしくありません。7月9日に布手区で、水害想定避難訓練を計画してきましたが、当日は、明け方からカミナリと大雨でした。とうとう、大雨洪水警報も出ました。しかしながら開始時間を若干遅らせて、訓練を実施しました。大雨の中、本番そのもので、緊張のなか、区民一同、自助目的で頑張ってもらいました。個人の被害を最小限にするためには、「早めに避難」の励行と、テレビなどからの「情報の収集の大事さ」を確認した訓練でもありました。市長、市役所職員、消防団員、地区防災連絡会員の皆様も参加されました。想定される災害はありません。いつも被害をもたらすのは“想定外”です。日頃から、その想定外に対応できる心構えを準備しておきましょう。そして、地域の連携をより強くしておきましょう。・・・自分の身の安全のために・・・



「嬉野市地域婦人連絡協議会」

● 第二次避難所の様子  
(ふれあいセンター)

● 非常炊き出し  
(五目めし)

● AED講習

## コミュニティスクール活動より

6月12日 芋さし



小学1, 2年生と地域の方が一緒に「紅あづま・安納いも」という品種の芋さし(200本)をしました。地域の方の指導で児童は勿論、初めての体験だったと思います。畑は、学校横の「コミュニティスクール菜園」です。皆さん、通りかがりに覗いて見て下さい。後の管理は児童と地域とが一緒になってします。これも勉強(?)です。秋の収穫が楽しみです。ふかしイモ・焼き芋が待ち遠しいなー。

6年生の年間総合学習である塩田津の歴史・今昔・塩田における石造物などのお話を布手の森繁晴さんにいただきました。居蔵造の町並み塩田津は、どのようにして栄えてきたのか。塩田には歴史ある遺産群としての石造物が誰により、どこの材料で作られたか、また重要伝統的建造物群保存地区とは、などの興味のあるお話でした。年間を通した学習が行われます。水害と闘ってきたこの町並みですが、「歴史の町・・・塩田津」をもっともっと知り故郷の宝にしましょう。



(塩田の石垣とタナジ)

- ◎ コミュニティ運営協議会は、塩田地区防犯協会事務局も担当しています。日頃からの地域の安全・安心については、各区長(防犯協会役員)と連携しながら努めていきますので、ご協力下さい。



- 6月9日朝の中学校での自転車点検の様相(青少年育成部会)



- 6月14日の小学校での“不審者侵入”防犯訓練(警察と合同)

**お知らせ** メモ(掲載の締め切り 毎月10日 ※ご利用ください)

21日より、子供達は夏休みになります。安全・安心で過ごせるよう見守りましょう